アンソニー
ホプキンス

ヘレン
ミレン

神と呼ばれた男、神を創った女。

HITCHCOCK

ヒッチコック

スカーレット
ヨハンソン

トニ
コレット

ジェシカ
ビール

フォックス・サーチライト・ピクチャーズ 提供 ゴールド・スプリング・ピクチャーズ 共同製作 モンテシト・ピクチャー / バーネット / セイヤー・プロダクション 制作
アンソニー・ホプキンス ヘレン・ミレン "HITCHCOCK" スカーレット・ヨハンソン トニ・コレット ダニー・ヒューストン ジェシカ・ビール マイケル・スタールバーグ
特殊効果メイク ハワード・バーガー & グレゴリー・ニコテロ 音楽 ダニー・エルフマン 衣装デザイナー ジェリー・ワイス 編集 パメラ・マーティン A.C.E. プロダクションデザイナー ジュディ・ベッカー
撮影監督 ジェフ・クローネンウェス ASC 製作総指揮 アリ・ベル リチャード・ドルトン 製作 アイヴァン・ライトマン トム・ポロック ジョー・メジャック トム・セイヤー アラン・バーネット
原作 スティーヴン・レベロ「ヒッチコック&メイキング・オブ・サイコ」 脚本 ジョン J. マクロクリン 監督 サーシャ・ガヴァシ

hitchcock.jp

英国を代表するアカデミー賞®俳優の初共演!
サスペンスの神と、もう一人の天才、妻アルマ。世界が震撼した最高傑作『サイコ』誕生までの感動の物語。

原作:「ヒッチコック&メイキング・オブ・サイコ」白夜書房刊

“サスペンスの神”ヒッチコックと、その神を創った妻アルマ——ふたりの天才の知られざる物語

サスペンスの神と崇められたヒッチコックだが、その不世出の才能とは裏腹にアカデミー賞とは無縁だった。そんな無冠の帝王の心の葛藤と逆境を支え続けた女性がいる。彼女の名は、アルマ。優れた映画編集者にして、ひらめきに満ちた脚本家であり、ヒッチコックの生涯ただ一人の妻だ。神と、その神を創った妻と——ふたりの天才の驚きと感動に満ちた物語が、時にユーモラスに、ドラマティックに描かれる!

1959年、ヒッチコックは新作『サイコ』の製作に挑んでいた。後にサスペンスの金字塔と称えられ、現代に至るまで多くのクリエイターに影響を与え続けているヒッチコック最大のヒット作だ。

ところが、その裏側は試練の連続だった。当時は映画史上かつてない斬新で刺激的な題材ゆえに、映画会社に出資を断られ、検閲官の許可も下りない。自己資金で製作するが、プレッシャーから撮影中に倒れ、最大の味方のはずの妻との関係まで揺らぎ始める。とどめは、第1回の試写での酷評。だが、互いの関係を見つめ直したヒッチコックとアルマは、鮮やかな逆転劇に向かって立ち上がった——!

私に大いなる愛情と高い評価を与え、
常に激励と共に惜しみない協力をしてくれた
4人の人物をあげることを、お許しください。

1人目は映画編集者
2人目は脚本家
3人目は娘のパットの母
4人目は家庭の台所で奇跡を見せる優秀な料理人
偶然にも4人全員が同じ名前、その名もアルマ・レヴィルです。

——アルフレッド・ヒッチコック

アンソニー・ホプキンスがヒッチコックを、ヘレン・ミレンが妻アルマを演じる。英国を代表する二大アカデミー賞®俳優の初共演!

特殊メイクを入口にヒッチコックの人間性にまで迫ったのは、『羊たちの沈黙』でアカデミー賞主演男優賞を受賞、「サー」の称号をもつ英国最高峰の演技派、アンソニー・ホプキンス。妻アルマには、『クィーン』で同賞主演女優賞を受賞、「デイム」の称号をもつヘレン・ミレン。さらにスカーレット・ヨハンソン、ジェシカ・ビールら豪華キャストが実現した。監督は『ターミナル』の脚本を手がけたサーシャ・ガヴァシ。脚本を、『ブラック・スワン』のジョン・J・マクロクリンが手がける。

“アカデミー賞”に嫌われた無冠の帝王が、生涯夢を追い続けられたのは何故だったのか——?
人生においてかけがえのないものに気づかせてくれるメッセージが、そこにある。

hitchcock.jp

監督:サーシャ・ガヴァシ(『アンヴィル!夢を諦めきれない男たち』) / 脚本:ジョン・J・マクロクリン(『ブラック・スワン』) / 原作:スティーヴン・レベロ著『ヒッチコック&メイキング・オブ・サイコ』白夜書房刊
出演:アンソニー・ホプキンス、ヘレン・ミレン、スカーレット・ヨハンソン、ジェシカ・ビール、ダニー・ヒューストン、ジェームズ・ダーシー、トニ・コレット　ほか
2012年 / アメリカ / 英語 / カラー / シネマスコープ / 99分 / 日本語字幕:稲田嵯裕里　配給:20世紀フォックス映画　原題:HITCHCOCK © 2012 Twentieth Century Fox. All Rights Reserved

4月5日(金)全国ロードショー

映画盗撮は犯罪!
発見したら
www.eigakan.org
0120-550098
映画館に行こう実行委員会 盗撮対策室